

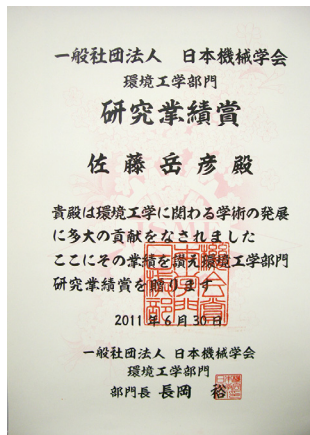
佐藤 岳彦 教授が「日本機械学会環境工学部門研究業績賞」を受賞 (2011年6月30日)

流体科学研究所 佐藤 岳彦 教授（生体ナノ反応流研究分野）は、東京都で開催された第21回環境工学総合シンポジウム2011において、「日本機械学会環境工学部門研究業績賞」を受賞しました。

本表彰は、環境工学に関わる学術の発展に多大な貢献をした研究者に対して授与されたものです。

受賞理由：

プラズマによる殺菌、水浄化、環境浄化などに長年取り組み、特に、殺菌機構や浄化機構について、世界に先駆けて流体力学的視点を取り入れて解析し明らかにしてきた。さらに、プラズマ流と生体の相互作用に関する研究は、我が国が直面している病原微生物への感染という、将来環境工学が担うべき新しい分野の創成に大きく寄与している。これらの研究と共に、「大気圧プラズマ流による人間環境保全技術に関する研究分科会」を立ち上げ、主査として活動するなど、環境工学部門の活動に関する研究面での貢献が極めて大きい。よって研究業績賞を贈ることとする。



問い合わせ先：

東北大学 流体科学研究所
生体ナノ反応流研究分野
佐藤 岳彦 教授

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

E-mail: sato@ifs.tohoku.ac.jp